

建設経済情報「速報値」 (7月報告)

平成13年7月10日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

東北地方における建設経済の景気動向は、先月に引き続き公共工事請負金額、建築物着工、新設住宅着工とも前年同月を下回り、建設業の企業倒産も高水準にある。

6月における公共工事請負金額は前年同月比18.2%減の1,703億円となった。

5月の建築物着工、新設住宅着工はともに減少傾向が続いている。また建設労働需給不足率の5月実績がマイナスとなり依然、供給過剰状態にある。

他方、建設関係の企業倒産が依然多発している。日銀短観は、非製造業がわずかに改善したが、製造業が大幅悪化の判断となっている。

| | | | |
|--------|----------------------------|------------------------------|--------------------------|
| < 施工 > | 公共工事請負金額 | 建設工事受注金額 | 建築物着工床面積 |
| | 新設住宅着工戸数 | 12年度事業費等見込み額 | |
| < 労働 > | 建設労働需給の不足率 | | |
| < 倒産 > | 企業倒産 | | |
| < 景気 > | 企業短期経済観測 | 建設業景況 | |

施工

1. 公共工事請負金額 (13年6月実績。東日本建設業保証)

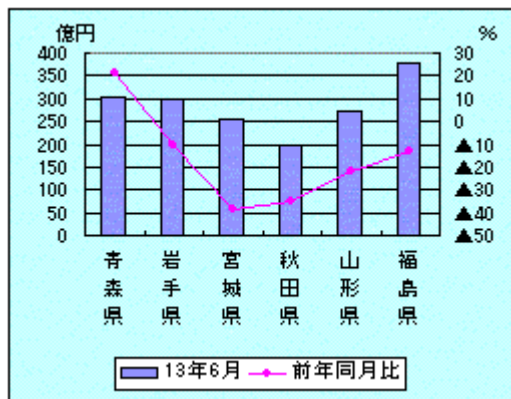
東北の公共工事請負金額計は前年同月比18.2%減の1,703億円となった。内訳は、国14.0%減、公団・事業団等40.0%減、都道府県14.1%減、市区町村16.1%減と各発注者とも減少した。

県別の前年同月比は、青森県が21.3%増となったものの、他の5県は先月に引き続き減となっている。

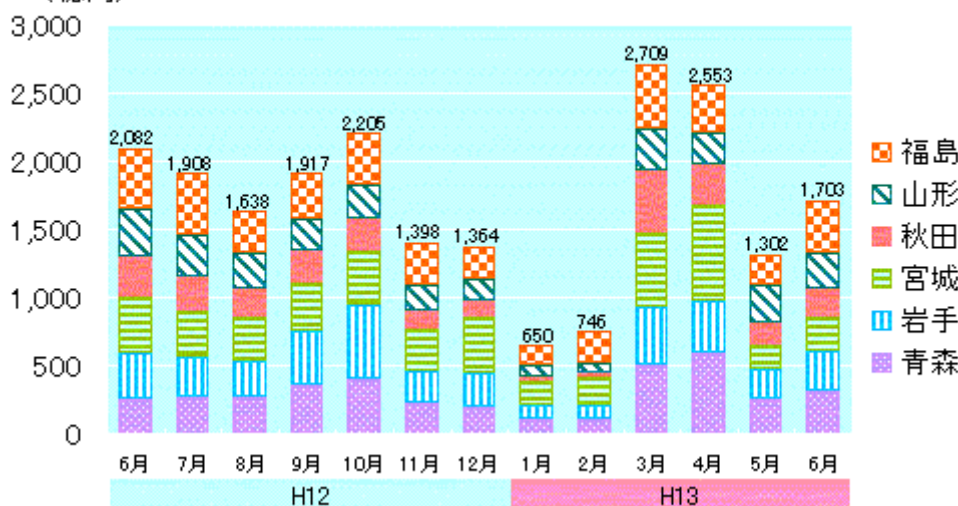
公共工事請負金額

単位:億円,%

| | 13年6月 | 前年同月比 |
|-----|-------|-------|
| 全国 | | |
| 東北計 | 1,703 | ▲18.2 |
| 青森県 | 302 | ▲21.3 |
| 岩手県 | 298 | ▲10.8 |
| 宮城県 | 254 | ▲38.4 |
| 秋田県 | 198 | ▲34.9 |
| 山形県 | 271 | ▲21.5 |
| 福島県 | 380 | ▲13.4 |



公共工事請負金額の推移(東北)



2. 建設工事受注金額 (13年4月実績。国土交通省)

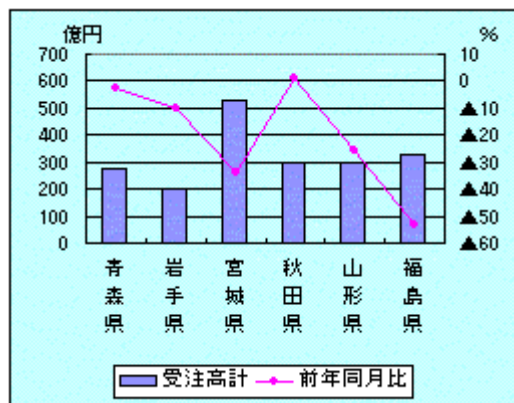
全国の受注高は前年同月比1.5%減の3兆8,220億円、また、東北管内の受注高は前年同月比28.8%減の1,922億円で、うち元請受注高は52.7%の1,013億円、元請受注高のうち公共機関からの受注高は、元請受注高の36.5%、370億円となっている。

[→top](#)

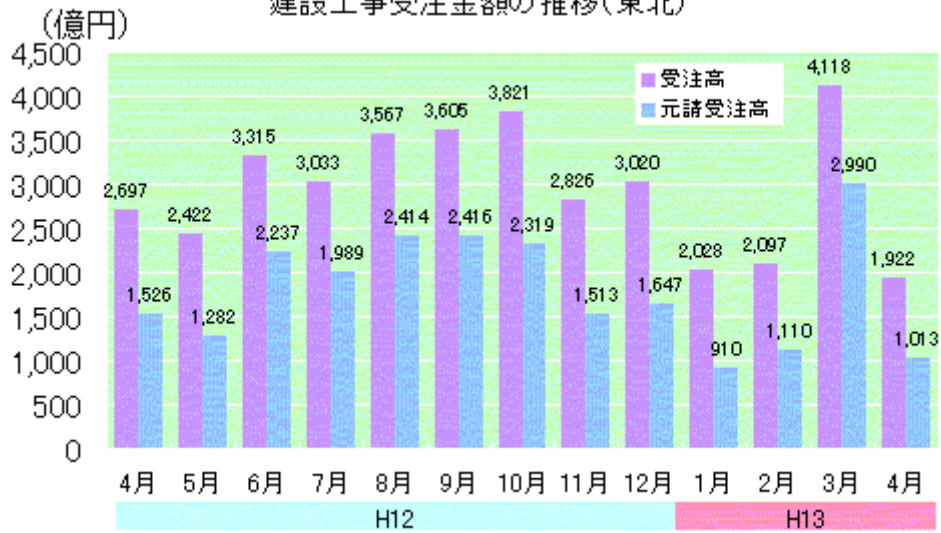
建設工事受注金額

単位:億円,%

| | 13年4月 | 前年同月比 |
|-----|--------|-------|
| 全国 | 38,220 | ▲1.5 |
| 東北計 | 1,922 | ▲28.8 |
| 青森県 | 274 | ▲2.9 |
| 岩手県 | 199 | ▲9.9 |
| 宮城県 | 526 | ▲34.3 |
| 秋田県 | 296 | ▲1.2 |
| 山形県 | 301 | ▲25.4 |
| 福島県 | 325 | ▲53.5 |



建設工事受注金額の推移(東北)



3. 建築物着工床面積 (13年5月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用6.3%減、非居住用19.4%減と、ともに減少したため、全体では11.1%減の15,232千㎡になった。

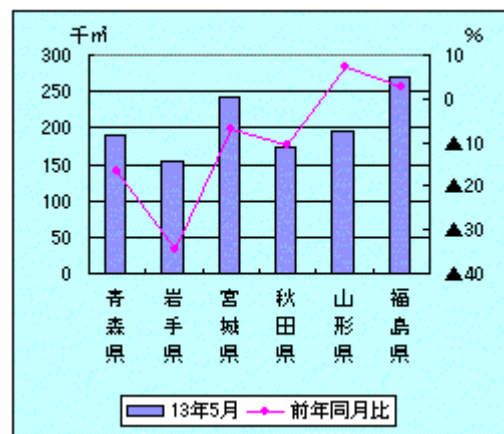
これに対して東北計の前年同月比は10.1%減の1,227千㎡となり、特に岩手県の減少幅が大きくなっている。

[→top](#)

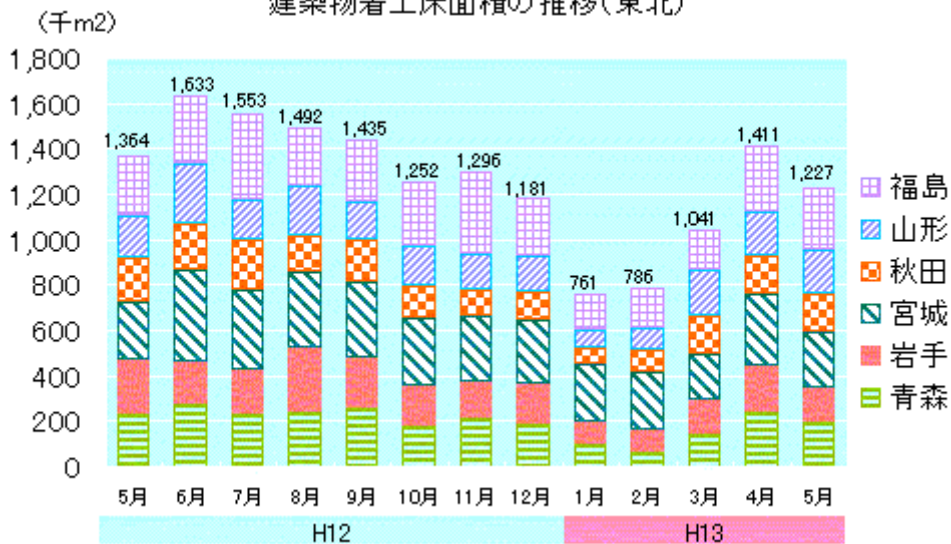
建築物着工床面積

単位:千㎡,%

| | 13年5月 | 前年同月比 |
|-----|--------|-------|
| 全国 | 15,232 | ▲11.1 |
| 東北計 | 1,227 | ▲10.1 |
| 青森県 | 191 | ▲16.6 |
| 岩手県 | 155 | ▲34.5 |
| 宮城県 | 241 | ▲7.2 |
| 秋田県 | 174 | ▲10.7 |
| 山形県 | 195 | 7.4 |
| 福島県 | 271 | 2.6 |



建築物着工床面積の推移(東北)



4. 新設住宅着工戸数 (13年5月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で、貸家(12.5%増)、分譲住宅(6.0%増)は増加したが、持家(14.0%減)が減少したため、全体では0.2%減の100,250戸となった。

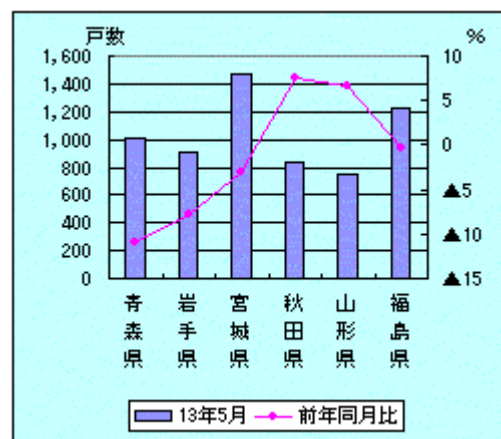
これに対して東北計の前年同月比は、2.3%減の6,213戸となっている。

[→top](#)

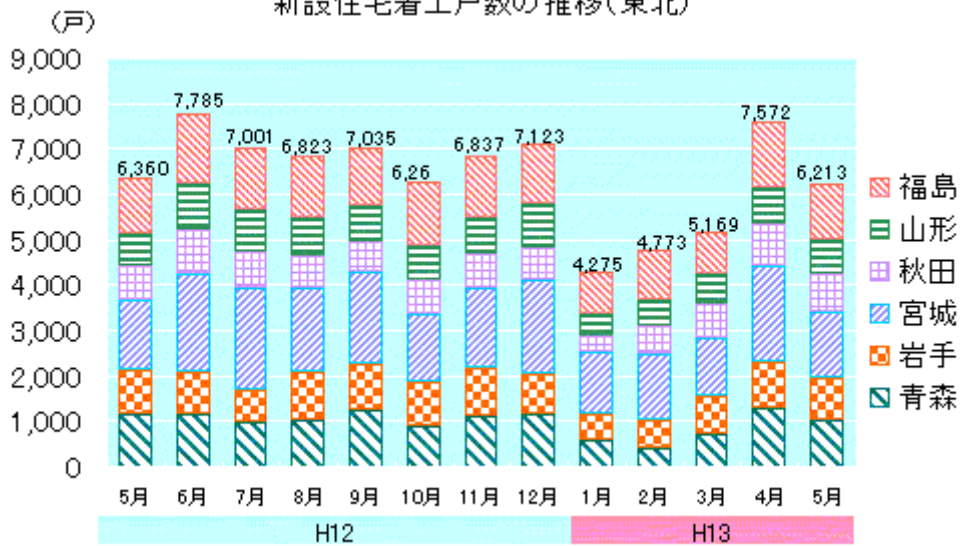
新設住宅着工戸数

単位:戸数,%

| | 13年5月 | 前年同月比 |
|-----|---------|-------|
| 全国 | 100,250 | ▲0.2 |
| 東北計 | 6,213 | ▲2.3 |
| 青森県 | 1,010 | ▲11.0 |
| 岩手県 | 913 | ▲7.7 |
| 宮城県 | 1,475 | ▲3.1 |
| 秋田県 | 836 | 7.6 |
| 山形県 | 749 | 6.7 |
| 福島県 | 1,230 | ▲0.4 |



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 13年度事業費等見込み額 (13年6月18日の見通し。施行対策連絡協)

13年度における東北全体の事業費は2兆8,740億円、前年度精算額比は18%減となる見込みである。本工事費は2兆6,303億円、前年度精算額比は17.0%減となる見込みである。

なお上半期まで(4月～9月)における本工事費の発注計画額は、2兆1,781億円の見込みとなり、発注率は約83%である。これは12年度の上半期発注計画額(2兆3,733億円)に対してほぼ同額である。

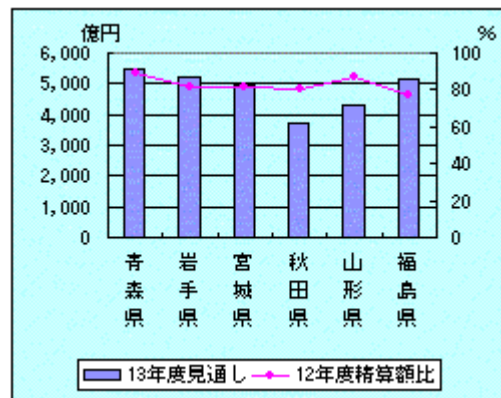
[→top](#)

13年度事業費等見込み額

1) 事業費

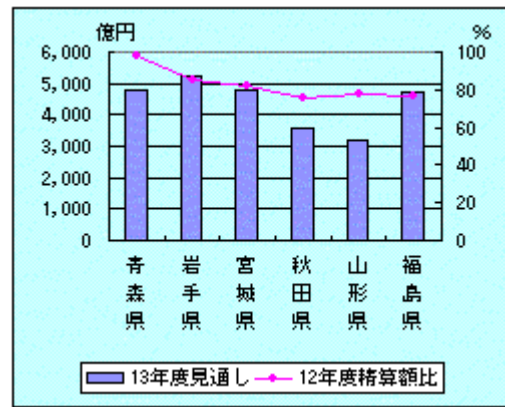
単位:億円,%

| | 13年度見通し | 12年度精算額比 |
|-----|---------|----------|
| 東北計 | 28,740 | 82.0 |
| 青森県 | 5,471 | 89.0 |
| 岩手県 | 5,192 | 81.0 |
| 宮城県 | 4,947 | 81.0 |
| 秋田県 | 3,702 | 80.0 |
| 山形県 | 4,304 | 87.0 |
| 福島県 | 5,123 | 77.0 |



2) 本工事費 単位:億円,%

| | 13年度見通し | 12年度精算額比 |
|-----|---------|----------|
| 東北計 | 26,303 | 83.0 |
| 青森県 | 4,756 | 98.0 |
| 岩手県 | 5,250 | 85.0 |
| 宮城県 | 4,798 | 82.0 |
| 秋田県 | 3,562 | 76.0 |
| 山形県 | 3,223 | 78.0 |
| 福島県 | 4,713 | 77.0 |



労働

1. 建設労働需給の不足率 (13年5月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率 (季節調整値) はマイナス0.3%となり、3ヶ月連続の過剰となった。

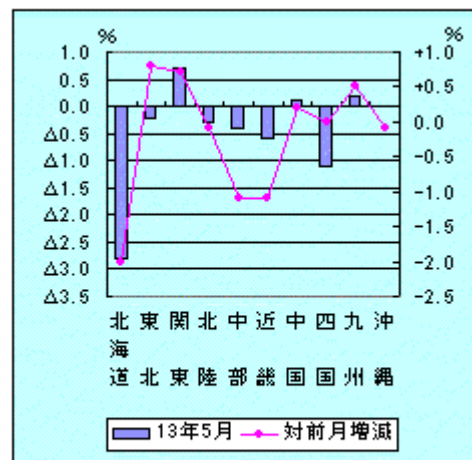
これに対して東北管内における技能労働者の不足率は、前月より0.8ポイント上昇したものの、マイナス0.2%の過剰となった。

[→top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。季節調整値)

単位:%

| | 13年5月 | 対前月増減 |
|-----|-------|-------|
| 全国 | △0.3 | -0.2 |
| 北海道 | △2.8 | -2.0 |
| 東北 | △0.2 | +0.8 |
| 関東 | 0.7 | +0.7 |
| 北陸 | △0.3 | -0.1 |
| 中部 | △0.4 | -1.1 |
| 近畿 | △0.6 | -1.1 |
| 中国 | 0.1 | +0.2 |
| 四国 | △1.1 | 0.0 |
| 九州 | 0.2 | +0.5 |
| 沖縄 | 0.0 | -0.1 |



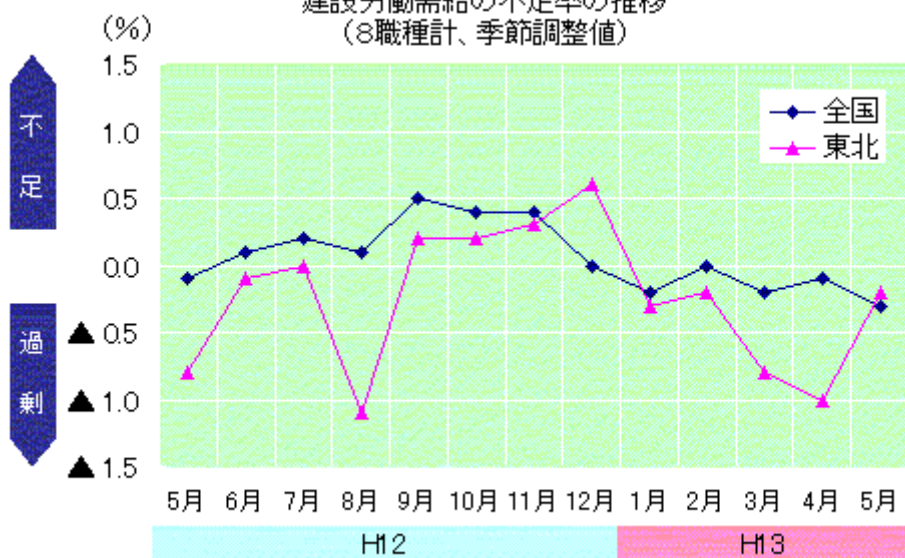
<備考>

1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。

2)対前月増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。

3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。

建設労働需給の不足率の推移
(8職種計、季節調整値)



倒産

1. 企業倒産 (13年6月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北各県の企業倒産は、前年同月比において青森県、秋田県、福島県が減少傾向にあるものの、全体では依然として高水準にあり、前年同月比で18.1%増となっている。

なかでも建設業の倒産が依然多く、負債総額の大半を占めている。また東北における6月の企業倒産に伴う従業員被害者数は1,298人であり、大量雇用の住宅建築の破綻(宮城)の影響が大きい。

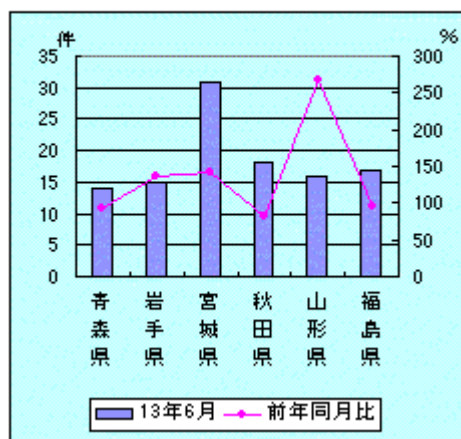
[→top](#)

企業倒産状況

1) 件数

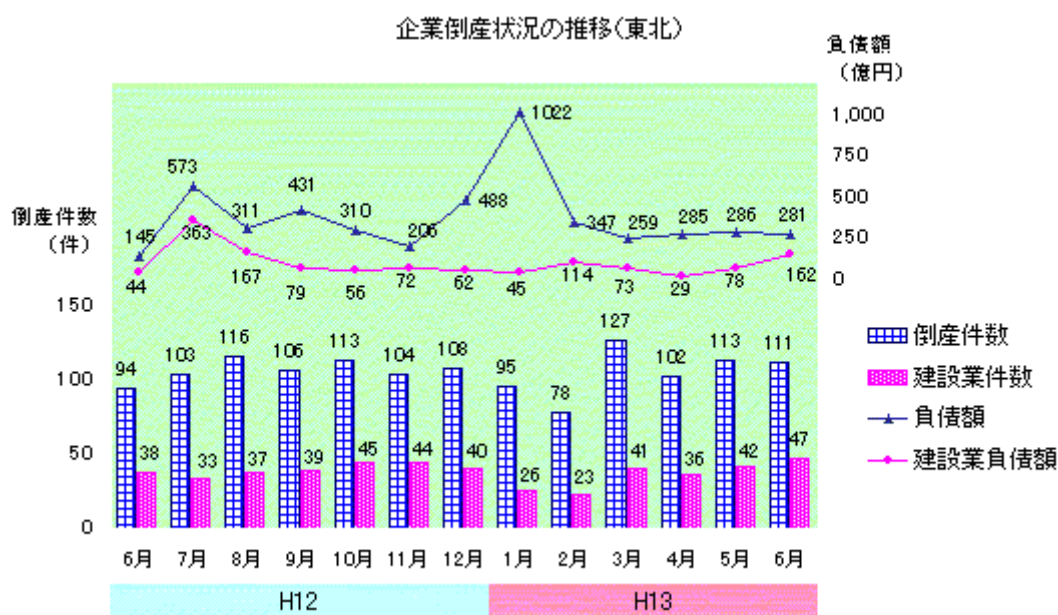
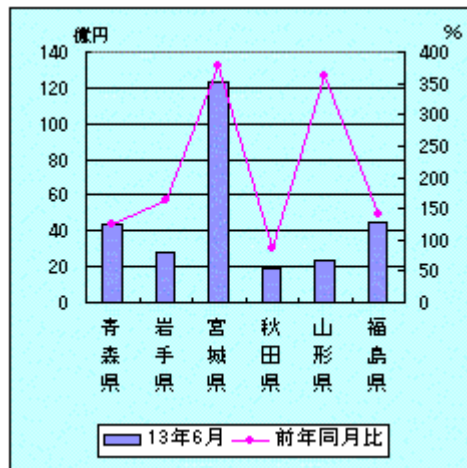
単位:件,%

| | 13年6月 | 前年同月比 |
|-----------|-------|-------|
| 全国 | | |
| 東北計 | 111 | 118.1 |
| 青森県 | 14 | 93.3 |
| 岩手県 | 15 | 136.4 |
| 宮城県 | 31 | 140.9 |
| 秋田県 | 18 | 81.8 |
| 山形県 | 16 | 266.7 |
| 福島県 | 17 | 94.4 |
| 東北計のうち建設業 | 47 | 123.7 |



2) 負債額 単位:億円,%

| | 13年6月 | 前年同月比 |
|-----------|-------|-------|
| 全国 | | |
| 東北計 | 281 | 193.4 |
| 青森県 | 44 | 126.1 |
| 岩手県 | 28 | 163.1 |
| 宮城県 | 123 | 377.2 |
| 秋田県 | 19 | 84.9 |
| 山形県 | 23 | 362.0 |
| 福島県 | 45 | 139.8 |
| 東北計のうち建設業 | 162 | 367.6 |



景気

1. 企業短期経済観測 (13年6月調査。東北地区。日本銀行)

1) 業況判断

非製造業が僅かに改善した一方、製造業が大幅に悪化したため、全産業でも「悪い」超幅が拡大した。

製造業は、海外需要の減退等から、電気機械を中心に多くの業種で業況判断を大幅に後退させた。非製造業は、建設・不動産が悪化した一方、サービス・リース、運輸・倉庫が改善したことから、全体でも僅かに改善した。

2) 売上高・経常収益 (13年度計画)

売上は横這い、利益は製造業を中心に減少に転じる見通し。

製造業は、前回調査(13年3月)以降、海外需要の減少等に伴い、電気機械を中心に幅広い業種で売上・利益を大幅に下方修正する動きが目立ったことから、3年振りの減収・減益計画となっている。

非製造業は、建設関連が引き続き減収・減益となる一方で、通信は増収・増益。この間、卸・小売も、販売単価の下落が進む中で、人件費等の削減効果や既往の出店効果を見込んで増収・増益を計画しており、非製造業全体としては増収・増益基調を維持する形となっている。

3) ソフトウェアを含む投資額（13年度計画）

減少に転じ、その幅は拡大した。製造業は、前回調査（13年3月）以降、電気機械で増産投資を中止する動きが相次いだこともあり、前年度を3割弱下回る計画となった。非製造業は、小売で今後の新規出店を抑制する計画にあることなどから、前年度比2割弱減少する見通し。なお、製造業、非製造業ともに、ソフトウェア投資については積極的に行う計画にある。

[→top](#)

2. 建設業景況（東日本建設業保証）

<概観>

東北6県の13年1月～3月期は、官公庁工事等受注総額が減少するとの判断が大勢を占めており、4月～6月期も厳しい見通しになっている。

| | 実績（13年1月～3月） | 見通し（13年4月～6月） |
|-----|--------------------|----------------------|
| 全国 | 短期借入金利は上昇傾向が弱まる | 資金繰りは厳しい傾向が強まる見通し |
| 青森県 | 受注は減少傾向がかなり強まっている | 収益は減少傾向が強まる見通し |
| 岩手県 | 受注総額は減少する傾向が強まっている | 受注総額は減少する傾向が続く見通し |
| 宮城県 | 官公庁工事は減少傾向やや強まる | 官公庁工事は減少傾向が強まる見通し |
| 秋田県 | 官公庁工事は減少傾向が強まっている | 短期借入金は増加傾向が強まる見通し |
| 山形県 | 収益は減少傾向が強まっている | 資金繰りは厳しい傾向がかなり強まる見通し |
| 福島県 | 業況等は悪い傾向が強まる | 業況等は悪い傾向が弱まる見通し |